

4ポート リピーター

CentreCOM™ 3022

〔概要〕

CentreCOM 3022 は、2つの標準イーサネット（10BASE5）と2つのシン・イーサネット（10BASE2）の4幹線を同時に接続することができ、異なるセグメント上にあるコンピュータ間でデータやプログラムの転送が可能になります。

それぞれのポート毎にセグメント障害検出機能を持ち、障害が検出されたセグメントを自動的にネットワークから切り離し、1セグメント上の障害がシステム全体の障害（システム・ダウン）とならないための保護機能を持っています。他のセグメント（システム）に影響を与える事なく保守業務が行えるように、手動によるセグメント切り離しスイッチがフロント・パネル上に用意されています。

〔特長〕

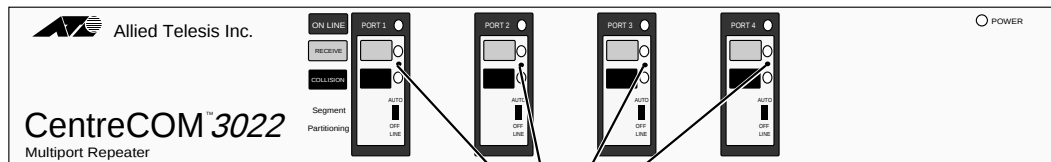
- 10BASE5 2ポート、10BASE2 2ポートのリピーターとして最大4セグメントを接続可能
- 障害セグメントの自動/手動切り離し及び障害復旧時の自動/手動ネットワーク復帰機能
- セグメントごとのトラフィック、コリジョン及びオンライン表示
- LEDによるネットワーク・マネージメント機能
- 内部50Ω終端器と外部50Ω終端器の切り替えスイッチにより自由なネットワーク構成が可能

〔仕様〕

サポート規格：	Ethernet Ver.2.0、IEEE 802.3
データ転送速度：	10Mbps、CSMA/CD
取得承認：	EMI 規格 / FCC class B、安全規格 / UL、CSA、TUV-GS
LED：	ON LINE（緑色） ACTIVITY（黄色） SQE/COL（橙色） POWER（緑色） PORT 1/4 POWER（緑色）
伝搬遅延時間：	10BASE5 → 10BASE5 パケット開始 650 ns MAX. SQE - JAM 650 ns MAX. 10BASE5 → 10BASE2 パケット開始 800 ns MAX. SQE - JAM 800 ns MAX. 10BASE2 → 10BASE5 パケット開始 1000 ns MAX. SQE - JAM 1000 ns MAX. 10BASE2 → 10BASE2 パケット開始 1200 ns MAX. SQE - JAM 1200 ns MAX.
出力最小パケット長：	96 ビット あるポートより96ビット以下のパケットを受信した場合、96ビットに延長して他のポートに出力する
プリアンブル再生：	入力：最小SFDを含み38ビットのプリアンブルが必要 出力：64ビット（SFDを含む）
ジャム出力：	コリジョンを検出すると全てのポートに1,0パターンを出力する
自動ポート切り離し /再接続機能：	切り離し条件：連続して32回コリジョン（衝突）が発生したとき、または1msコリジョン状態が継続した時 再接続条件：コリジョンのない正常な信号を受信した時
ジャバーロックアップ保護：	本装置に接続される外部トランシーバーをジャバーロックアップから保護するため送信が5ms以上連続した場合、強制的に10μsの間送出を遮断する
スイッチ：	フロント SEGMENT PARTITIONING：AUTO：ポート自動切り離し/再接続機能を有効にする OFF：強制的にポートをOFF状態にする バック TERMINATOR：10BASE2ポート内蔵タミネーターのON/OFFを設定
電源：	定格入力電圧：AC 100V、50/60Hz 定格消費電力：50W（最大）
コネクター：	10BASE5：15ピンD-subコネクター（メス）スライドロック付 10BASE2：標準BNCコネクター（メス） 10BASE5/2：各2ポートずつを装備
環境条件：	温度：動作時：0～40 保管時：-20～60 湿度：5～80%（但し結露なきこと）
外形寸法：	432（W）×250（D）×70（H）mm
重量：	4.5 Kg

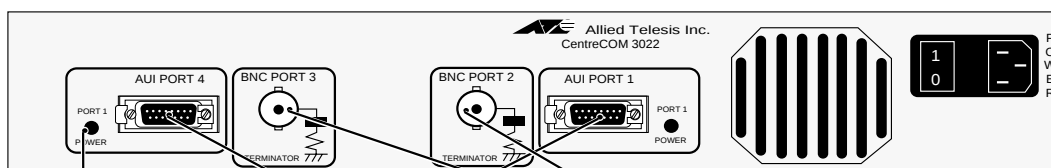
[外観 / 名称]

(前面)



ネットワーク状態表示 LED

(背面)

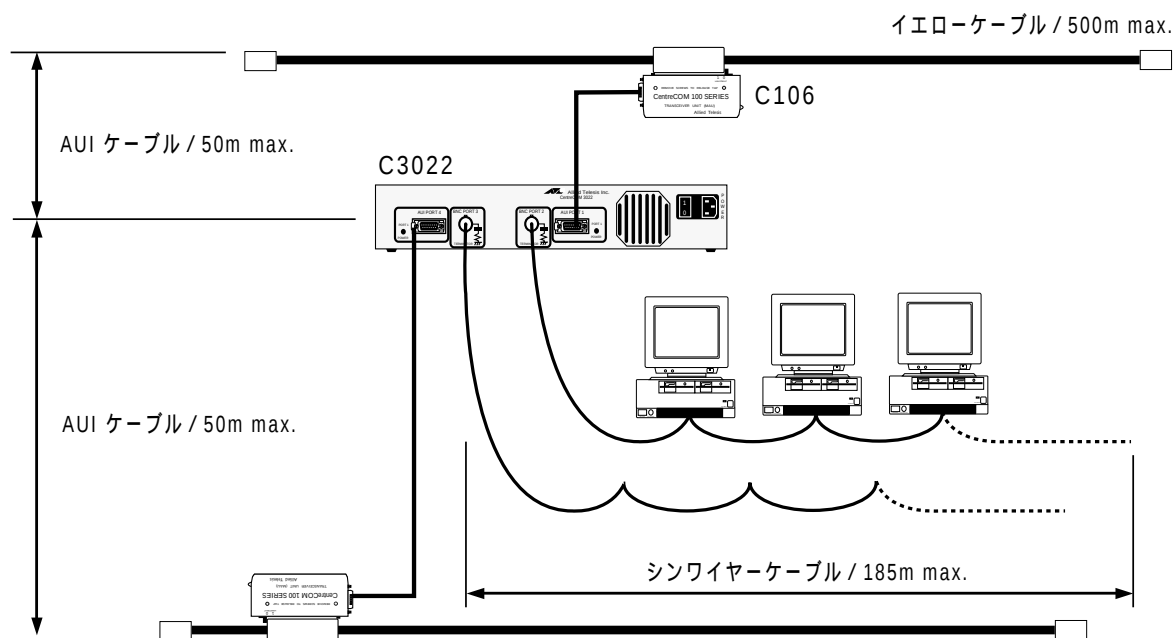


ポート状態表示 LED

10BASE5 (AUI) ステーションインタフェース (メス)

10BASE2 (BNC) コネクター

[構成例]



●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。●ご使用の際は必ず製品に添付されたマニュアルを読んで、正しく安全にご使用ください。●CentreCOM はアライドテレシス (株) の登録商標です。

販売店

アライドテレシス株式会社

本社 〒141 東京都品川区東五反田4-6-6高輪台グリーンビル TEL 03-3443-5640 (代表) FAX 03-3443-2443
 北海道営業所 〒060 札幌市北区北7条西4-17-1竹山ビル TEL 011-716-3121 (代表) FAX 011-716-3126
 東北事業所 〒980 仙台市青葉区五橋1-7-15ピースビル五橋 TEL 022-225-1510 (代表) FAX 022-225-1330
 中部事業所 〒460 名古屋市中区丸の内3-18-22丸の内CTビル TEL 052-972-0175 (代表) FAX 052-972-0170
 西日本事業所 〒532 大阪市淀川区西中島6-1-1新大阪プライムタワー TEL 06-304-7717 (代表) FAX 06-304-7815
 九州事業所 〒812 福岡市博多区博多駅前2-17-26オオエビル TEL 092-481-2200 (代表) FAX 092-481-2212